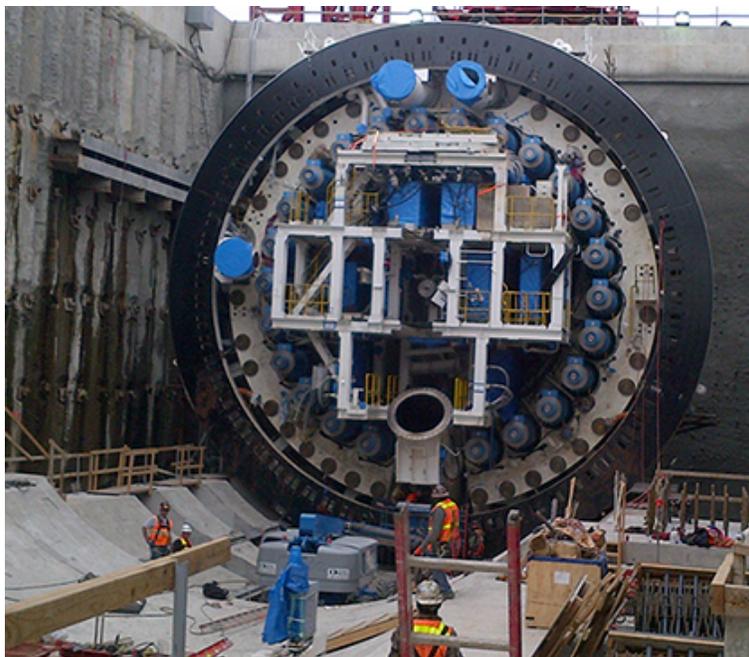


# 31億ドルのアラスカン・ウェイ高架橋の 防水



プロジェクト	アラスカン・ウェイ高架橋
防水下請業者	F.D. Thomas
GCPのソリューション	防水システムPREPRUFE® SCS

## プロジェクト

巨大な31億ドル規模のアラスカン・ウェイ高架橋の輸送インフラプロジェクトは2018年後半に完成予定です。シアトル市街地のウォーターフロントの開発が目的で、一連の30件の相互関連する大規模建設プロジェクトが同時進行します。ヘッドライン書き：シアトル市街地の下に全長2マイルの地下高速道路を建設。このプロジェクトの目的は、老朽化し、地震に脆弱なアラスカン・ウェイ高架橋を撤去し、地下化することです。

---

*"当社は西海岸の企業として、何百万フィートものPreprufe® SCSシステムを使用してきました。いかなるレベルでも大規模な漏れやシステム障害に関するどんな問題も発生していません。"*

---

Bill Parks、プロジェクト・マネージャー  
F.D. Thomas





防水工事を担当するF.D. Thomasのプロジェクト・マネージャーであるBill Parksは、ショットクリートで形成されたカットアンドカバー工法のセクション、南側のトンネルポータル防水を含むいくつかの大仕事を担当しました。深さ60フィートの現場は実質的には水面に浮かんでいるようなものでした。常時、地下水が4フィート以上の高さで泥のスラブから噴き出していました。割線パイルの形ばかりの防水機能を提供したにすぎません。さらに、雨が降り続けました。

この輸送インフラ・プロジェクトは以下のような一連の難問に直面していました。

- 粘土膜の防水ソリューションを要求する仕様を満たすこと
- 最も雨の多い時期に地下水位の十数フィート下で作業すること
- ゼロに近い水漏れを求める厳しい保証要件に従適合すること
- 超過酷なプロジェクト・スケジュールを維持すること

Parksは、輸送インフラの当初の防水仕様を変更するという一つの極めて重要なハードルをクリアできるなら、この厳しい期待に応えることができるとわかっていました。

Parksは「PREPRUFE®SCSシステムの採用を強く主張しました」とし、「他のシステムを使用していたら、最悪の事態になっていたでしょう」と話します。

ショットクリート・ライニング用に設計された先やりシステムのPREPRUFE®SCSは、世界的な建設と技術のリーダーであるGCP Applied Technologiesによって製造/販売されています。設置が容易なシートと注入グラウトは、均一で連続的な防水システムを形成し、弾力性のあるカバーで構造物を密閉して、横方向の水分移動を排除します。

Parksは「水漏れが発生しても、PREPRUFE®SCSを使用した場合には、約90%の可能性で直ちに止めることができます」と述べます。

## 成果

トンネルのボーリングと仕上げには最長2年間の作業が残っていますが、南側のポータル輸送インフラストラクチャの結果は優れています。F.D. ThomasはPREPRUFE®SCSシステムを約40万平方フィートの壁に設置しました。評決：骨が乾燥したトンネル。



「経験豊富なチームによって防水されている場合、ショットクリート・アプリケーションは完全に防水です。「一般請負業者、所有者、建築家、エンジニアは自信を持って確実に防水ショットクリートを指定することができます」シアトルに31億ドルのプロジェクトがあります。

Blue360<sup>SM</sup> トータルビジネスアドバンテージ。GCP製品、パフォーマンス、および人々の力

[gcpat.jp](http://gcpat.jp) | 日本の顧客サービス：81 3 5226 0231

GCP Applied Technologies Inc., 2325 Lakeview Parkway, Suite 400, Alpharetta, GA 30009, USA

GCP ケミカルズ株式会社 〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。使用時に最新の製品情報を提供するには、以下のURLで現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細報告などの追加資料や関連資料は、[gcpat.jp](http://gcpat.jp)でも入手できます。他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。競合が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、GCPカスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2025-05-15

[gcpat.jp/about/project-profiles/waterproofing-31b-alaskan-way-viaduct](http://gcpat.jp/about/project-profiles/waterproofing-31b-alaskan-way-viaduct)